事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

 事業者等の 	以 女										
氏名又は名称		株式会社山長									
代表者名	氏	名	矢崎貞和		役職名	代表取締役					
主たる事務所 の所在地			長野県	茅野市塚	原2丁目13	3番33号					
主たる事業	大约	分類	I 卸売・小売業								
の分類	中分	分類		6 0	その他の/	小売業					
主たる事業の概要	燃料	·販売業									
		条例第12条第1	例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者								
制度に該当する		条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者									
要件		条例第12条第1項第2号に該当する事業者									
		上記以外(任意	上記以外(任意提出)の事業者								
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年	E度報告	第二年度報告	第三年度報告				
原油換算エネル ギー使用量	k1	137. 53	134. 70								
エネルキ゛ー起源二酸 化炭素排出量	t- CO ₂	286. 54									
調整後 排出量	t- CO ₂	286. 54	280. 80								
その他ガス 排出量合計	t- CO ₂										
自動車の台数	台	12									
自動車からの 排気ガス合計	t- CO ₂										

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度	
---------------------	--

左毕 中及、	計画期間及り	報百別 豕	<u> </u>				
基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度~	2025	年度
報告対象 年度		年度					_

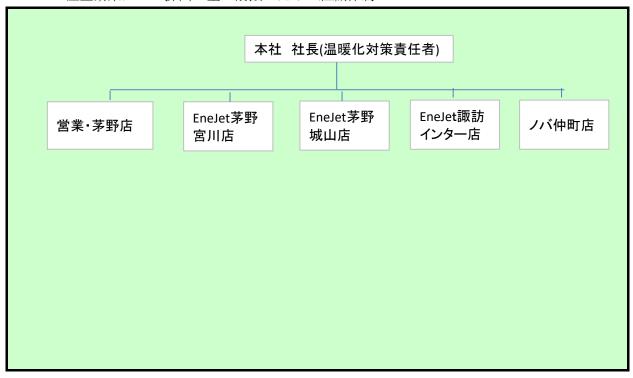
3 計画書(報告書)の公表方法等

ホームページ	閲覧可能場所:株式会社山長 本社 長野県茅野市塚原2-13-33
印刷物の閲覧	閲覧可能場所: 株式芸社田長 本社 長野県矛野市塚原2-13-33 閲覧可能時間:午前10時から午前11時、午後3時から午後4時 担当部署: 本社 連絡先 0266-72-7138
その他	1551的4. 平正 连相儿 0200 12 1100

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

事業として化石燃料を販売しているが、事業者としてできる限りの温室効果ガス削減に取り組むことを通じて環境問題に貢献していく。										
2050ゼロカー	ボンに	こ向けた	を中長	期的な	目標等	争				
目標等の有無	無	目標	年度			年度	削減目標			
社内の照明設備のうち蛍光灯を全廃しLED照明への切り替え、LED照明についてはエ 削減計画 の概要										
イニシアチブ 参画状況		SBT		RE100		再エネ RE Ac	<100宣言 tion		その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

小規模企業であり、温暖化対策の会議は特別設けないが、日々の会議の中で話し合い、随時取り 組む。 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の1 エネル	/ギー起源二酸化炭	茶の排出の重り	/削減に	-徐る日悰及ひ美症	惧		
基 準 年 度	基準排出量	286. 54	t-CO ₂	売上高	40. 10	単位	億円
2022 年度	調整後排出量	286. 54	t-CO ₂	基準原単位	7. 15	t-CO ₂ /	億円
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	280. 80	t-CO ₂	目標原単位	7. 01	t-CO ₂ /	億円
2025 年度	目標削減率	2.00	%	目標削減率	2.00	%	
目標設定に 関する説明	削減率目標を高く め燃料の取扱量が数量とリンクしない 製に交換を進める。	増える傾向があ い機器類の使用	。 り、そ 月を効率	この結果電力使用』 『化したり、エネ』	量が増えてし ルギー使用量	ょう。	取扱
第一年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
另 平 <u>及</u>	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
2023 中皮	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
//一十/久	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
2020 千尺	削減率		%				
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由							

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

6002エイルキ	一起你一般化灰条以外仍	温室効果ガスの排出の量の削減に	.徐る日悰及 <u>い夫領</u>
基 準 年 度	基準排出量	t-CO ₂	単位
2022 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
另一十段	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2023 平度	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
<i>31—1</i> 12	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2021	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO ₂	単位
炉 二十戌	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2020	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車	この使用に伴う二酸化炭	炭素の排出の量の削減に	こ係る目標及び実績	貴
基準年度	基準排出量	t-C0 ₂		単位
2022 年度	調整後排出量	C CO2	基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-C0 ₂		単位
为 干区	調整後排出量	0 002	原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-C0 ₂		単位
第二十 段	調整後排出量	t 002	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-C0 ₂		単位
为一十 区	調整後排出量	t CO ₂	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	削減率	%	原単位削減率	%
			<u> </u>	

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	Ш-1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導 入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

			,,, , , , , , , , , , , , , , , , , ,		計画	状況		
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)	
1	エネ起	照明設備	効率の良い器具への取替	2023~ 2024				
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	5	286. 54						
合計	5	286. 54						

12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 $(t-CO_2)$

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF_3				
合計				

13 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別 基準年度		第一年度	第二年度	第三年度	
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0				
電気自動車	0				
燃料電池自動車	0				
クリーンディーゼ ル自動車	0				
その他 (ハイブリッド等)	0				
合計	0	0	0	0	
自動車総数	12				
次世代自動車導入 割合					

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	通勤距離で片道2KM以内の場合は、車以外の通勤を促している
自 転 車の利用促進	
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移動に伴う取組	
電気自動車用充電 設備の設置 /電気自動車の導入	
物流の合理化	

15 環境配慮活動状況

	2K-20110/6K111 397/VVD0	and the second					
環境配慮活動		活動内容の詳細					
		実施内容					
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している					
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している					
	環境マネジメントシス テム	環境マネジメントシステムを導入している					
		名称					
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している					
	ZEB	の認証を取得している					
	ディマンド・リスポン ス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している					
	その他						

_	_	C -> E							
1	6	自由記載欄	(特に重	直点的に取り	組んだ内容	ジやアピール	事項等)		